

# 宮城県土木部の「2012年」を振り返ります

東日本大震災の復旧・復興にあたり、国、自治体、関係機関の全国の皆様から御支援をいただいておりますことに対して心より感謝いたします。おかげさまで、復旧・復興事業は着実に進んでおります。また、今年は様々なイベントを開催することができました。復興の歩みを風化させないためにも、土木部の2012年の主な出来事を振り返りたいと思います。

## 27日 大島架橋事業着工式を開催



東日本大震災からの復興事業である大島架橋事業の着手にあたり、気仙沼市大島において「大島架橋事業着工式」を開催しました。

## 9日 東日本大震災 社会資本再生・復興シンポジウムを開催

震災における対応や教訓、復興に向けた考え方や取り組みなど、発表や講演、パネルディスカッションを通して学び、今後の災害対応や復興に役立てていくことを目的に宮城県庁で開催しました。



## 3日 大曲海岸災害復旧工事着工式を開催



東松島市の大曲海岸にて、宮城県が事業主体では初めてとなる本格的な災害復旧工事の着工式を開催しました。

## 12日 津波浸水標示板を設置開始



「3.11伝承・減災プロジェクト」の一環として、県管理の公共土木施設等に津波浸水表示板を設置しました。

## 6日 三陸沿岸道路仙塩道路4車線化着工式を開催



仙塩道路(仙台北IC～利府中IC)は東北縦貫自動車道、仙台東部道路、仙台南部道路、仙台北部道路と一体となって、仙台都市圏の経済・産業基盤を支えます。

## 25日 仙塩浄化センター下水処理開始式を開催

仙塩浄化センター(多賀城市)の復旧は、STEP3「水質改善期Ⅱ」に移行し、生物処理が可能となり、震災前の50%の能力まで復旧しました。

## 31日 国道113号館矢間バイパスが開通

丸森大橋の供用開始にあたり、国道113号館矢間バイパス開通式が開催され、全線開通を祝いました。



## 7日 菖蒲田海岸災害復旧工事着工式を開催



本格的な災害復旧工事の着手にあたり、災害復旧工事着工式を執り行いました。七ヶ浜町の復興まちづくりに大きく寄与するものとなります。

1月

2月

3月

4月

5月

6月

## 29日 仙台湾南部海岸堤防復旧着工式が開催

名取市沿岸部で開催した着工式では、沿岸地域の一日も早い復興と、被災された地域の方々が安全で安心して日々の生活を取り戻すことができるように祈念しました。



## 15日 東日本大震災公共土木施設等復旧方針 策定

復旧方針には、被災経験に基づく新たな知見を取り入れ、施設の抜本的な再構築を図ることとしました。

## 11日 県内各地で東日本大震災犠牲者追悼式

県内各地で東日本大震災で犠牲となられた方々への追悼式等が行われました。県でも県内3か所(県庁・大河原・大崎)に献花台と記帳所を設置し、発生時刻の午後2時46分に黙とうを捧げました。



## 21日 宮城県社会資本再生・復興計画緊急アクションプラン 策定

「宮城県社会資本再生・復興計画」の行動計画として事業の整備プログラムと整備目標を提示し、計画の着実な推進に向けた進行管理に活用するためにアクションプランを策定しました。

## 8日 仙石線多賀城地区連続立体交差事業高架切替記念式典を開催



JR仙石線多賀城駅周辺は、下り線の高架切替を行うことで、4箇所の踏切遮断が解消され、多賀城駅周辺のスムーズな交通の流れが確保されるようになりました。

## 26日 津波防災シンポジウムを開催

宮城県庁にて、「歴史が伝える津波、歴史にしていこう津波」というテーマのもと開催したシンポジウムには、約250名の参加者が集まりました。



## 4日 石巻港 災害復旧工事着工式を開催



石巻港の本格的な災害復旧工事の着手にあたり復旧・復興に向けた槌音が響きました。

## 8日 第1回みやぎ復興住宅整備推進会議を開催

住宅・まちづくりに関する情報を関係機関で共有し、全国の実例となる復興住宅整備を目指します。第2回会議は8月30日、第3回会議は10月23日にそれぞれ開催しました。

## 29日 夢メッセみやぎ復旧完了

夢メッセみやぎ(仙台市)は、震災で甚大な被害を受けるも早期の完全復旧を遂げました。震災後初のイベントとして、7月20日～29日に「とうほく自動車フェスタ」を開催しました。



## 12日 仙台松島道路4車線化区間を供用開始



三陸自動車道の仙台松島道路(利府中IC～鳴瀬奥松島IC)の4車線化工事が進み、一部区間(利府中IC～松島海岸IC)で供用開始となりました。

## 13日 宮城スタジアム災害復旧工完了

地震により破損していた屋根など、改修工事がすべて完了しました。8月19日、22日、27日には、サッカー U-20女子ワールドカップの試合が実施されました。

## 8日 春日パーキングエリア完成式を開催



仙台松島道路の利府中IC～松島海岸IC間の利府町春日地内に休憩施設等を備えた本格的なパーキングエリアが建設され、完成式を開催しました。

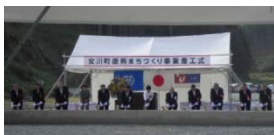
## 31日 戸倉海岸災害復旧工事 着工式を開催



震災で被災した気仙沼本吉地域の建設海岸において、本復旧工事がスタートしました。工事は2ステップで進み最終的にはTP+8.7mの高さの防潮堤が完成します。

## 29日 女川町復興まちづくり着工式を開催

コンストラクションマネジメント方式を導入し、土地区画整理事業では津波被災地で初めての工事着工となりました。



## 17日 仙台塩釜港、石巻港、松島港の統合一体化実現

3港の港湾区域の統合により、新たな国際拠点港湾「仙台塩釜港」がスタートしました。

## 17日 女川湾口防波堤災害復旧工事着工式を開催

本格的な災害復旧工事に着手したことで、女川町中心部の津波被害の軽減と復興まちづくりに大きく貢献します。

## 1日 払川ダムのダム湖命名式及び試験湛水式 開催



平成21年3月に工事着手した払川ダム(南三陸町)が平成24年10月に完成したことから、試験湛水を行う運びとなりました。なお、ダム湖の名称は「田東(たつがね)湖」に決定しました。

## 27日 山元町新山下駅周辺地区第一期災害公営住宅新築工事着工式を開催



整備計画戸数15,000戸のうち、県が受託する工事の第1号として、山元町新山下駅周辺地区第一期の工事が始まりました。

## 1日 仙台東部道路仙台港インターチェンジが供用開始

仙台東部道路(亘理IC～仙台港北IC)中に新たに供用開始した仙台港ICは、東北唯一の国際拠点港湾である「仙台塩釜港(仙台港区)」と直結する非常に重要なインターチェンジです。

## 18日 宮城県災害公営住宅整備指針ガイドライン策定

災害公営住宅の整備の基本的な考え方や地域特性に配慮した取り組みを示し、快適で良好な居住空間を被災された方々に提供することを目指した指針を策定しました。

## 30日 中国南方航空による仙台～長春線を再開

仙台～長春線の再開により、仙台空港の国際定期便の路線は、震災前と同じ6路線・7都市につながり全線復活となりました。(日中関係の悪化により現在運休中)



## 5日 岩沼市玉浦西地区防災集団移転促進事業 着工式を開催

岩沼市玉浦西地区において防災集団移転促進事業が全国第一号として着手しました。



## 8日三陸沿岸道路 石巻北インターチェンジ 及び 県道石巻北インター線着工式を開催

津波で被災した周辺地区の交通利便性の向上や災害時における交通網の強化と、被災地復興へつなげる一歩として動き出します。

## 18日 石巻東部浄化センター下水処理開始式を開催

水処理施設の第1系列復旧に伴い震災前と同様の生物処理を開始することとなりました。これにより、県内の下水処理場の全てにおいて生物処理が再開したことになります。



## 17日 定川河川災害復旧工事着工式を開催

石巻市・東松島市を流れる定川の堤防は、震災により壊滅的な被害を受けましたが、害復旧工事に着手することになりました。



## 25日 東松島市復興まちづくり整備事業着手式を開催

この事業着手を皮切りに東本駅北地区の区画整理事業や7地区の防災集団移転事業が展開されます。

## 4日 石巻市新蛇田地区被災市街地復興土地区画整理事業 安全祈願祭・起工式開催



石巻市の本格的な復興まちづくり整備の第1号となります。起工式では、早期復興を祈念しました。

## 14日 気仙沼港商港岸壁災害復旧工事着工式を開催

震災により沈下していた、岸壁や荷捌き場のかさ上げを含む本格的な復旧工事が始まりました。



## 16日 迫川改修80周年記念イベントを開催



『「迫川」河川改修80周年記念行事～過去から未来へ、人と人、地域と地域を紡ぐ迫川～』では、迫川の歴史から震災対応など幅広い話題が提供されました。

復興をリードします



○記事に関する問い合わせ○

宮城県土木部土木総務課企画調整班

H P : <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/dobokusom/>

T E L : 022-211-3108 E-mail: [dobokgk1@pref.miyagi.jp](mailto:dobokgk1@pref.miyagi.jp)

(H24.12.21作成)